平成２８年豊川市議会第４回定例会一般質問一覧表（通告順）１

通告月日	１１・２４	通告者名	井　川　郁　恵
		質問の種別	一般質問
		質問の方式	一問一答方式
発言の要旨	１　災害に強いまちづくりについて （１）　女性視点での防災対策の充実について （２）　防災教育の推進について （３）　防災情報の提供手段の拡充について		

平成２８年豊川市議会第４回定例会一般質問一覧表（通告順）２

通告月日	１１・２４	通告者名	堀　内　重　佳
		質問の種別	一般質問
		質問の方式	一問一答方式
発言の要旨	１　公契約と入札制度改革について （１）　先例地の公契約についての取り組み状況 （２）　本市の公契約についての現状と課題 （３）　公契約のあり方の方向性 （４）　本市の公契約条例に対する考え （５）　公契約条例制定に向けての入札制度改革 （６）　今後の取り組み及び進め方 ２　児童発達支援体制について （１）　児童発達支援体制整備の検討状況 （２）　課題及び対応 （３）　児童発達支援センター設置の方向性		

平成２８年豊川市議会第４回定例会一般質問一覧表（通告順）３

通告月日	１１・２４	通告者名	平　松　八　郎
		質問の種別	一般質問
		質問の方式	一問一答方式
発言の要旨	１　御油の松並木の保全について （１）　御油の松並木の現状について （２）　後継樹育成の取り組みについて （３）　並木保全の管理体制について （４）　御油の松並木の活用について ２　第２９回豊川手筒まつりについて （１）　豊川手筒まつりの開催経緯と経過について （２）　改修後の野球場への影響について （３）　安全対策について （４）　関連イベントの開催について （５）　会場について		

平成２８年豊川市議会第４回定例会一般質問一覧表（通告順）４

通告月日	１１・２５	通告者名	神　谷　謙太郎
		質問の種別	一般質問
		質問の方式	一問一答方式
発言の要旨	１　土地利用規制の緩和について （１）　本市の暫定用途地域の現状について （２）　暫定用途地域解消に向けた取り組みについて		

平成２８年豊川市議会第４回定例会一般質問一覧表（通告順）５

通告月日	１１・２５	通告者名	星　川　博　文
		質問の種別	一般質問
		質問の方式	一問一答方式
発言の要旨	１　豊川市の文化政策の現状と今後の展望について （１）　とよかわ文化芸術創造プランの進捗状況について （２）　とよかわ文化芸術創造プランの推進における課題について （３）　政策ビジョンの実現について		

平成２８年豊川市議会第４回定例会一般質問一覧表（通告順）６

通告月日	１１・２８	通告者名	柴　田　輝　明
		質問の種別	一般質問
		質問の方式	一問一答方式
発言の要旨	１　密集市街地整備事業について （１）　平成２７年度の活動内容とその成果について ①　地域の取り組み、市の取り組み ②　成果や課題 ③　活動と成果を支えた組織体制、活動プロセスについて （２）　平成２８年度の取り組みについて、この事業の将来的な発展について ①　現在までの取り組み内容 ②　今年度の成果 ③　牛久保地域の今後の活動 ④　その他の地域へ進めていくのかについて		

平成２８年豊川市議会第４回定例会一般質問一覧表（通告順）７

通告月日	１１・２８	通告者名	柴田訓成
		質問の種別	一般質問
		質問の方式	一問一答方式
発言の要旨	１　教職員の多忙化解消について （１）　教職員の勤務の状況について ①　本市の教職員の勤務実態について ②　多忙化が進む背景について （２）　負担軽減への取り組みについて ①　学校や市全体における対応について ②　若手教員への研修やサポート体制について ③　国や県の動向について （３）　教員のメンタルヘルス対策について ①　休みをとる教員の状況とストレスチェックについて ②　ストレスチェックの実施に向けての考え （４）　多忙化解消への取り組みについて ①　部活動指導について ②　校務支援システムについて		

平成２８年豊川市議会第４回定例会一般質問一覧表（通告順）８

通告月日	１１・２８	通告者名	石　原　政　明
		質問の種別	一般質問
		質問の方式	一問一答方式
発言の要旨	１　地域コミュニティとの協働のまちづくりについて 第６次総合計画基本方針３「市民協働を進めます」では、「地域力の高い本市の特徴を生かし、市民や町内会、市民活動団体、事業所と行政が、互いの役割と責任を明確にして連携する市民協働を進めることで、まちづくりをしっかりと支えます。」と明記されています。 （１）　市民協働の現況認識と計画における方針について （２）　本市の町内会自治の課題と対策について （３）　他自治体の町内会自治運営の特徴と本市の取り組みについて		

平成２８年豊川市議会第４回定例会一般質問一覧表（通告順）９

通告月日	１１・２８	通告者名	冨田　　潤
		質問の種別	一般質問
		質問の方式	一問一答方式
発言の要旨	１　図書館の取り組みについて 全国の図書館では近年様々な取り組みをしています。本市の図書館の取り組みについて伺います。 （１）　利用しやすい図書館について （２）　人が集まる図書館について （３）　ためになる図書館について （４）　今後について		

平成２８年豊川市議会第４回定例会一般質問一覧表（通告順）１０

通告月日	１１・２８	通告者名	大　野　良　彦
		質問の種別	一般質問
		質問の方式	一問一答方式
発言の要旨	１　休日保育・時間外保育について （１）　休日保育について （２）　時間外保育について （３）　近年の利用状況の推移と今後のニーズの予測について伺う （４）　本市の休日保育・時間外保育の充実に向けて ２　がん対策について （１）　国のがん対策推進基本計画について （２）　愛知県のがん対策推進計画について （３）　本市の死亡原因に占めるがんの割合とその推移について （４）　本市のがん対策の現状について （５）　佐賀県のがん対策について ３　介護予防事業について （１）　本年度の運動器機能向上教室の実施状況について （２）　来年度の事業について （３）　事業の効果の検証について		

平成２８年豊川市議会第４回定例会一般質問一覧表（通告順）１１

通告月日	１１・２８	通告者名	今　泉　淳　乙
		質問の種別	一般質問
		質問の方式	一問一答方式
発言の要旨	１　豊川市開発ビルの経営状況について （１）　市の支援について （２）　３セクとの決別について （３）　黒字転換について （４）　修繕について （５）　今後について		

※３セク・・・第三セクターのこと。国や地方公共団体と民間の共同出資による事業体。

平成２８年豊川市議会第４回定例会一般質問一覧表（通告順）１２

通告月日	１１・２８	通告者名	中　村　浩　之
		質問の種別	一般質問
		質問の方式	一問一答方式
発言の要旨	１　環境基本計画における生物多様性保全への本市の取り組みについて 豊川市環境基本条例第９条に基づき、平成２２年度に策定された豊川市環境基本計画は、平成２５年度末までの実績を踏まえ中間見直しが実施されました。その見直し結果を基に、平成２７年度から平成３１年度までの後期５年間の見直し版が策定され、２年度が経過しようとしています。その間、本計画の将来像として掲げられている「環境行動都市とよかわ　～次世代に誇れるまちをつくろう～」のために、本市はどのような環境行動をし、どの程度この将来像に近づいているのか、取り組みなどを順次確認をしながらお伺い致します。 （１）　環境基本計画の策定経緯と内容について （２）　目標達成に向けた実績と、今後の課題と取り組みについて （３）　環境保全に取り組んでいる各団体への活動支援策について		

平成２８年豊川市議会第４回定例会一般質問一覧表（通告順）１３

通告月日	１１・２８	通告者名	倉　橋　英　樹
		質問の種別	一般質問
		質問の方式	一問一答方式
発言の要旨	１　行政当局の政務活動費への関わり方について 昨今、全国的に政務活動費に関する不正や疑惑の報道が相次いで起き、厳しい視線が注がれている。政務活動費については議会の権限の中にあり、議会の自律的な運用によってその中身の改善や管理チェックが行われるものであると理解をするところであるが、それがために制度そのものの市民理解も進んでいるとは言えず、全国的な不祥事が起こる原因の一つにもなってしまったように感じる。 そこで、今回はあえて政務活動費という制度への理解を深め、その財源を支出する行政の関わり方を考えるため、一般質問をさせて頂きます。 （１）　行政当局と政務活動費の関わり方について ２　薔薇のまちＴＯＹＯＫＡＷＡを目指して （１）　本市における薔薇の活用について （２）　市の木、市の花の選定について		

平成２８年豊川市議会第４回定例会一般質問一覧表（通告順）１４

通告月日	１１・２８	通告者名	浦　野　隼　次
		質問の種別	一般質問
		質問の方式	一問一答方式
発言の要旨	１　豊川市の将来の人口について （１）　平成２７年国勢調査人口確報値について （２）　人口減少を抑制する施策について （３）　次世代を担う子どもたちに対する施策について		

平成２８年豊川市議会第４回定例会一般質問一覧表（通告順）１５

通告月日	１１・２８	通告者名	八　木　月　子
		質問の種別	一般質問
		質問の方式	一問一答方式
発言の要旨	１　高齢者を対象とした生涯学習のあり方について （１）　地域における高齢者の生涯学習について （２）　ＩＣＴを活用した生涯学習について ２　北朝鮮による拉致問題啓発週間における当市の取り組みについて		

平成２８年豊川市議会第４回定例会一般質問一覧表（通告順）１６－①

通告月日	１１・２８	通告者名	安間寛子
		質問の種別	一般質問
		質問の方式	一問一答方式
発言の要旨	１　「捨てねこ・野良ねこ」問題の解決に向けて 現代人は、犬や猫と一緒に暮らしています。しかし飼い主不明の「捨てねこ・野良ねこ」が増え、年間１３万７千匹もの犬や猫（その内猫は９万匹）が殺処分されています（環境省「人と動物が幸せに暮らす社会の実現プロジェクト」平成２７年度）。他方、飼い主不明の「野良ねこ」による、地域住民への被害や苦情も増えています。以下伺います。 （１）　環境省自然環境局総務課動物愛護管理室「動物の愛護及び管理に関する法律のあらまし」によれば、動物を虐待・捨てることは犯罪であると書かれています。なぜ、動物を「みだりな殺傷、虐待や遺棄」してはならないのか、その理由を伺う。またどのような罰則が科せられるのか、併せて伺う。 （２）　「捨てねこ・野良ねこ」への対応について、本市と愛知県との役割は何か。 ①　県の「捨てねこ・野良ねこ」等に対する業務内容について ②　本市の「捨てねこ・野良ねこ」等に対する業務内容について ③　本市が、県に支払う業務分担金の金額と、その業務内容について （３）　本市の「捨てねこ・野良ねこ」の現状と、市民から寄せられている苦情や相談について ①　「捨てねこ・野良ねこ」の数、捨てられている主な場所、「捨てねこ・野良ねこ」が発生する主な理由、市が「捨てねこ・野良ねこ」を把握した後どうするのか等、東日本大震災をはさむ過去６年間の状況を伺う。 ②　一方、本市に寄せられる「捨てねこ・野良ねこ」の被害、苦情や相談の件数、その主な内容を伺う（過去６年間）。 ③　市民の苦情や相談に対する、本市の具体的な対応を伺う。 （４）　豊川市の今後の「捨てねこ・野良ねこ」の対策について ①　「捨てねこ」にしないための猫の飼い方について（その内容と周知の徹底） ②　「捨てねこ・野良ねこ」に出会った時の対応について（内容と周知の徹底） ③　官民一体の協議会（行政・市民・ボランティア・獣医師・警察・教育委員会など）をつくり、協力して「捨てねこ・野良ねこ」の対策を行うべきだと考えるが、市の認識を伺う。 ④　愛知県は道徳の副読本に、作文『７８円の命』を採用したが、その理由を伺う。 ⑤　本市も、県にならってこれを活用すべきだと考えるが、いかがか。		

平成２８年豊川市議会第４回定例会一般質問一覧表（通告順）１６－②

通告月日	１１・２８	通告者名	安　間　寛　子
		質問の種別	一般質問
		質問の方式	一問一答方式
発言の要旨	２　自衛隊の南スーダンＰＫＯ派遣について 安倍政権は１１月２０日、陸上自衛隊第九師団（青森市）を中心とする第１１次隊を南スーダンＰＫＯへ派遣しました。今回の派遣は、同月１５日に閣議決定した「駆けつけ警護」「宿営地共同防護」という新たな任務を与えられています。報道によると、派遣隊員の壮行会では若い隊員が「手足を失うことがないよう、半年後、必ず無事で帰って来ます」とのべたということです。一方、南スーダンは、派遣の前提となっている「停戦合意」が崩れており、政府軍と反政府軍が、自衛隊の宿営地・ジュバで戦闘しています。本市は、陸上自衛隊豊川駐屯地を抱えており、今年６月、全隊員無事に南スーダンから帰って来たところですが、今回派遣された第１１次隊は、１２月１２日から新たな任務を開始すると言われています。 以下伺います。 （１）　自衛隊の新たな任務「駆けつけ警護」「宿営地共同防護」とは何か、市の認識を改めて伺う。また、新たな任務によって自衛隊員に及ぶ危険について伺う。 （２）　国連は１１月１日、『国連特別調査報告書』の中で「キール大統領とマシャール前大統領との和平合意は崩壊した」と断定しました。しかし安倍政権は、両者の「衝突（戦闘ではない）」ととらえて派遣を正当化しています。南スーダンの情勢について、市長自身の認識を改めて伺う。 （３）　豊川市は、市民である自衛隊員の生命を守る責任があります。私は、停戦合意が崩れた南スーダンからの撤退を安倍政権に訴えるべきだと考えるが、市長のお考えを伺う。（前青森市長は、安保法制に反対し、国に自衛隊の撤退を求めていた） ３　愛知県の「病床削減」計画（『愛知県地域医療構想』）について １０月１８日、各自治体・団体のパブリックコメントが公表されました。 以下伺う。 （１）　東三河の公立病院を持つ自治体のうち、本市のみが意見を出していない。その理由を伺う。 （２）　県の「病床削減」計画について、市長の考えを改めて伺う。		

平成２８年豊川市議会第４回定例会一般質問一覧表（通告順）１７

通告月日	１１・２８	通告者名	佐　藤　郁　恵
		質問の種別	一般質問
		質問の方式	一問一答方式
発言の要旨	１　スズキ自動車豊川工場跡地予定地へのイオンモール進出計画について （１）　イオンモール岡崎の出店の影響をどうみているか、また豊川の商業の特徴の認識について （２）　格差と貧困の拡大の克服を経済政策の基本とする視点がいると思うが、地域振興策を「呼びこみ」型から今ある地域の産業等を支援し、伸ばす「内発型」に転換することが重要な取り組みの一つと思う。 富士見市は、ららぽーと富士見の進出にあたり「産業振興条例」をつくり、第２次商業活性化ビジョンを策定した。産業振興条例は、本市としても策定し、本市の商業の活性化につなげていく必要があると思うが、ご認識を伺う。 （３）　スズキ自動車進出当時の経過について。また、八幡地区に係る都市計画マスタープランの見直しの経緯・状況について ２　小坂井地区リーディング事業・複合施設建設への住民の意見に対する考え方について （１）　住民説明会で出された同複合施設の整備基本計画への意見について、以下本市のお考えを伺う。 ①　保健センター機能の設置について ②　生涯学習機能で、太鼓などの練習で音響に配慮が必要な活動があるが、それへの対応は。 ③　児童館機能は、独立性の確保（動線など）も必要と思うが、対応について （２）　基本計画（案）ができた後の住民説明会が、住民の意見がどう取り入れられたのかを説明、再意見交換をする上で必要と思うが、お考えを伺う。 ３　介護保険事業について （１）　平成２９年度からの新総合事業の単価など実施方針について （２）　東三河広域連合の介護保険事務実施方針の準備状況について		

平成２８年豊川市議会第４回定例会一般質問一覧表（通告順）１８

通告月日	１１・２８	通告者名	早川喬俊
		質問の種別	一般質問
		質問の方式	一問一答方式
発言の要旨	１　高齢者の交通死亡事故対策について 安全・安心なまちづくりの条件として交通事故の減少は進めなければいけない課題の１つであり、高齢化が進む社会において交通安全対策を進めるには、高齢者の運転免許証保有者の増加による高齢者ドライバーの交通事故防止など対策を考えていかなくてはいけません。高齢者の交通安全対策の１つとしての高齢者運転免許証自主返納制度は事故を未然に防ぐという観点からは重要な事であり、推進するには免許保有者の理解と行政や警察、地域や企業等の連携が必要となってまいります。 そこでお伺いします。 （１）　交通死亡事故の発生状況について （２）　交通安全対策と今後の取り組みについて （３）　運転免許証自主返納事業の状況と今後の進め方について		

平成２８年豊川市議会第４回定例会一般質問一覧表（通告順）１９

通告月日	１１・２８	通告者名	野　本　逸　郎
		質問の種別	一般質問
		質問の方式	一問一答方式
発言の要旨	１　定員適正化計画と効率的な組織体制について （１）　これまでの定員適正化の取り組みと人材育成の重要性について （２）　職員数の現状と分析について （３）　今後の定員適正化と組織体制について		